

業務状況説明書

(令和3年10月1日から令和4年3月31日まで)

安城市下水道事業

下水道事業の実施状況（令和３年度下半期）

1 事業の概況

（１）下水道整備

衛生的な生活環境と河川等の水質保全を図るため、計画的に下水道の整備を進めました。

令和３年度実施地区…赤松、箕輪福釜、和泉北、南明治区画及び桜井区画

【下水道の整備状況】

（令和３年度末）

供用面積	行政人口	供用区域内人口	普及率	接続人口	接続率
2,475ha	189,061人	155,452人	82.2%	143,752人	92.5%

※普及率…供用区域内人口／行政人口

接続率…接続人口／供用区域内人口

（２）耐震化

大規模地震の発生に備え、下水道施設の耐震補強の実施設計を行いました。

【耐震化の実施状況】

（令和３年度末）

管きょ	マンホール		
耐震補強	浮上防止	耐震補強	浮上防止＋耐震補強
延長725m	32か所	3か所	5か所

（３）下水道接続

（各年度末）

	令和３年度	令和２年度	増減	前年比
接続戸数	63,148戸	61,830戸	1,318戸	102.13%
有収水量	15,262,313m ³	15,226,314m ³	35,999m ³	100.24%

2 経理の状況

(1) 収益的收入及び支出

(令和3年度末) (千円:税込)

科目		予算額	執行額			執行率
			上半期	下半期	計	
収入	事業収益	3,092,024	1,527,113	1,516,482	3,043,595	98.43%
	営業収益	1,676,400	873,075	813,831	1,686,906	100.63%
	営業外収益	1,415,590	654,004	702,651	1,356,655	95.84%
	特別利益	34	34	0	34	100.00%
支出	事業費用	3,009,303	610,017	2,356,239	2,966,256	98.57%
	営業費用	2,733,370	467,445	2,223,428	2,690,873	98.45%
	営業外費用	275,223	142,311	132,800	275,111	99.96%
	特別損失	610	261	11	272	44.59%
	予備費	100	0	0	0	0.00%

(2) 資本的收入及び支出

(令和3年度末) (千円:税込)

科目		予算額	執行額			執行率
			上半期	下半期	計	
収入	資本的收入	1,603,412	406,152	1,073,521	1,479,673	92.28%
	企業債	555,900	0	515,500	515,500	92.73%
	一般会計出資金	580,043	397,000	125,000	522,000	89.99%
	工事負担金	4,680	0	4,842	4,842	103.46%
	受益者負担金	68,789	9,152	59,788	68,940	100.22%
	国県支出金	394,000	0	368,391	368,391	93.50%
支出	資本的支出	2,933,367	1,144,288	1,656,122	2,800,410	95.47%
	建設改良費	1,525,895	445,370	947,570	1,392,940	91.29%
	企業債償還金	1,407,472	698,918	708,552	1,407,470	100.00%

令和4年度予算の概要及び事業の経営方針

1 令和4年度予算の概要

(1) 業務の予定量

接続人口	年間総処理水量	1日平均 処理水量	主要な建設改良事業	
			管きょ整備工事費	流域下水道建設費負担金
146,000人	15,993,000m ³	43,800m ³	950,034千円	109,650千円

(2) 収益的収入及び支出

(各年度当初予算) (千円：税込)

科目		令和4年度	令和3年度	増減	前年比
収入	事業収益	3,258,000	3,188,000	70,000	102.20%
	営業収益	1,700,886	1,686,400	14,486	100.86%
	営業外収益	1,367,111	1,501,597	-134,486	91.04%
	特別利益	190,003	3	190,000	6,333,433.33%
支出	事業費用	3,166,000	3,103,000	63,000	102.03%
	営業費用	2,916,546	2,816,577	99,969	103.55%
	営業外費用	248,444	285,413	-36,969	87.05%
	特別損失	910	910	0	100.00%
	予備費	100	100	0	100.00%

(3) 資本的収入及び支出

(各年度当初予算) (千円：税込)

科目		令和4年度	令和3年度	増減	前年比
収入	資本的収入	1,620,000	1,663,000	-43,000	97.41%
	企業債	685,800	571,300	114,500	120.04%
	一般会計出資金	507,218	621,731	-114,513	81.58%
	工事負担金	0	6,780	-6,780	0.00%
	受益者負担金	80,322	69,189	11,133	116.09%
	国県支出金	346,660	394,000	-47,340	87.98%
支出	資本的支出	2,942,000	2,954,000	-12,000	99.59%
	建設改良費	1,602,400	1,546,528	55,872	103.61%
	企業債償還金	1,339,600	1,407,472	-67,872	95.18%

2 事業の経営方針

近年の下水道事業を取り巻く環境は厳しく、施設の老朽化に伴う更新や耐震化に多額の費用が必要となる一方、将来的には、人口の減少や節水意識の向上などにより使用料収入の大幅な伸びは見込めない状況にあります。そのため、経営状況を分析し、下水道事業の効率化及び合理化を図ることで、将来にわたって持続可能な下水道事業の経営を目指します。

また、下水道の役割、経営面の見通しなどについて、今後の目指すべき方向性を示すため、令和4年度から令和5年度の2箇年で「下水道ビジョン」の策定及び「経営戦略」の見直しを行います。